

ジュエリー文化史研究会会員の皆様へ

今回より、お知らせメールはメーリングリストを利用します。

メールの表題には[j-bunka:ナンバー]が入ります。今回は 00005 です。

会員の方は、メーリングリストのアドレス(j-bunka@jj-craft.com)には投稿できません。

返信の必要のある方は、以下のアドレスにメールを送ってください。

日本宝飾クラフト学院 info@jj-craft.com

幹事 戸倉博之 spina@precious-chroma.com

不明な点は、日本宝飾クラフト学院 深谷にお問い合わせ下さい。

こんにちは。

第1回目のハンドリングゼミへのご参加ありがとうございました。

スタートできてホッとしています。

A グループの方へ

ハンドリング作品、その他3(玩具凶木蒔絵櫛)の「コマ」の素材は、鑑別の結果、象牙ではありませんでした。象牙特有のロゼット模様とかエンジン・ターニング模様とか呼ばれる交差模様が見られませんでした。また、マッコウクジラの歯でもないようです。

クジラの歯特有の年輪状の模様は見えず、組織は荒いようです(ここでは、とりあえず「角」(つの)としておきます)。

B グループの方へ

江戸時代の女性は髪の毛を何ヵ月も洗わなかったと言ったように思うのですが、ちょっとオーバーでした。

ポーラ文化研究所『結うところ』によると、髪洗い日(遊女の場合)は月1回程度だそうです(同書 P85 )。

- - 以上、ゼミの補足です(露木より)。

さっそく、いろいろな方からゼミの感想をいただいています。

順次ご紹介させていただきますので、まだの方はぜひお寄せ下さい。

(簡単で結構です)

グループ替えを希望する方もいますが、グループ替えは1年・4回のゼミ後に行います。

両グループの人数はほぼ同じにしないと一人あたりのハンドリングの時間に不公平が生じますが、これは避けたいのです。

臨時の移動調整だけでもなかなか大変です。

どうぞご理解、ご了承願います。

次回予定

日時 Aグループ 6月1日(土) 3:00~5:30

Bグループ 6月15日(土) 3:00~5:30

テーマ 江戸時代の装身具2 - 簪を中心に

Bグループ参加の方へ - イベント(モノマチ)が入っているため、お知らせした日程を変更しました。

ご注意ください。

いずれの日程とも予定が入っている方は、ご一報下さい。

メインテキスト(JC誌)送付のことなどについては、またご連絡いたします。

露木宏、戸倉博之